



大阪市都市整備局 建築たいけん！プログラム
2025年度 実施概要レポート(プログラム実施事例と、児童・先生の感想)
 実施校数：9校

R8.2

まちを歩き、魅力的な建築を見つけ、伝えるプログラム「みつける」

まちあるきで児童が見つけた魅力的な建築物

◆ 地域学習のカリキュラムとして、西九条小学校 5 年生 (R7.6.13)
 清明丘小学校 6 年生 (R7.10.30) で実施

見つけた建物	発表内容	専門家のコメント
	<p>①どんな建物かな？ ・角にある屋根が 4 分の 1 ガラスの建物</p> <p>②面白い、好きだなと思ったところは？ ・4 分の 1 がガラスになっていること 凹んでいるところ</p> <p>③なぜ、こんなふうなカタチにしたのかな？ ・土地的に凹ますしかなかった 4 分の 1 だけ違う素材になっているのが カッコいいから</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・左側がメインの建物 屋根がある所がベランダでガラスのベランダにしたから屋根もガラスになっていて雨の日でも雨が当たらないアトリウムになっている ・下はガレージ(車庫)なので、建物自体は左側のところで終わっている ・構成に注目して話して発表してくれました
	<p>①どんな建物かな？ ・葉っぱで囲まれている建物</p> <p>②面白い、好きだなと思ったところは？ ・葉っぱで囲まれているのが珍しくて面白い</p> <p>③なぜ、こんなふうなカタチにしたのかな？ ・中が見えないようにおしゃれで珍しい建物にしたかったからだと思う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下の方は、葉がなく建物が目立つ ・全体的に静かな印象で高い建物だがそう見えにのほ、中が見えなくてツタで覆われているからかな ・ツタでこんもりするには、時間と手間がかかる植物なので今は青々しているが、秋になると色が変わり冬になると全部、葉がなくなるそうすると、全然違う建築だけど、生き物のようになっていて面白い

観察して、考えて、未来のまちをつくるプログラム「つくる」

完成した未来のまちの模型



◆ 国語又は地域学習のカリキュラムとして、喜連小学校 6 年生 (R7.6.23)、西島小学校 5 年生 (R7.9.4)
 南港みなみ小学校 6 年生 (R7.10.10)、橘小学校 6 年生 (R8.1.23) で実施

子育てにやさしいまち	誰もが住みやすく安心できるまち	幸せなまち
		
<p>【理想のまちの魅力ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階段がなくて広い一階建ての家をたくさん作った ・小さいこどもでも遊べる公園を作った ・室内でこどもが遊べる場所を作った ・天下茶屋から橘小学校まで線路を引いたので移動が楽になった ・病院や保育園、本や、映画館などの子育てしやすい施設をたくさん作った 	<p>【理想のまちの魅力ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者用の施設を駅の近くに置いて、施設に行きやすいようにした ・病院の近くに薬局を置いて、すぐに薬を買って駅で帰れるようにした ・車いすを人のよく通るところに置いたり、駅のそばに置いて、取りに行きやすいようにした ・障がいのある人が安全に道路を渡れるように歩道橋を置いた ・点字ブロックを所々に置いて目が見えない人も安心して暮らせるまちにした 	<p>【理想のまちの魅力ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視力が弱い人でも安心して歩けるように街灯をたくさんつけた ・町のあちこちにスロープをつけた。なぜなら、車いすの人でも道が通れるようにしたかったから ・すぐに食材などを買うためにスーパーを道路沿いに作った ・住宅に住んで居る人がタピオカをすぐ飲めるようにタピオカ屋さんを作った ・外国の人を楽しめるようにショップも作った ・それに交通の便がよくなるように駅を作った

理想の建築を描いて、まちなみを考えるプログラム「えがく」

まちなみを考えデザインした建築


◆ 地域学習のカリキュラムとして、栄小学校 6 年生 (R7.6.6)、新北島小学校 6 年生 (R7.9.17) で実施

建物の用途:住宅3、お店2、ビル2	建物の用途:家3、お店5
	
<p>個々の建物ポイント(左から)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ポイントはカラフルにした ②ポイントは窓をいろんな形に作ったこと ③ポイントは大きな窓をつけた ④ポイントはガラスを多めにして、明るくした屋根にも窓をつけた ⑤ポイントは、寒色系で色をそろえたこと ⑥窓が多くビルが明るい ⑦家の上に明るくするために、星を描いた 	<p>個々の建物ポイント(左から)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①玄関の扉、外灯、ポストの配置が最高 ②昔の木造建築の家のように大きめで、様々な人が住めるようにした ③屋根をシマシマにした、窓を1・2階にわけ家の中から見た外の様子に見方が変わることによって2つの窓になっている ④鉛筆を立体ぼく描いたところ ⑤壁の色を混ぜたり窓から大福を見せたりしたこと ⑥お店を描いた お菓子屋さんとか分かるように家具をお菓子にして工夫した ⑦トマトんとん、トマトをいっぱい描いた 商品は、ばなな、とまと、りんご、じゃがいもの4つ ⑧団子屋さんってわかるようにいろいろ団子を作りました あとおしゃれにしたかったので青を取入れました
<p>専門家のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色使いが鮮やかですが、日本の建築は木を使っている建物が多いからあまり色がありません ・海外に行くとき一番端の建物みたいな鮮やかな建物があります ・この班は全体的に外国っぽく、窓をすごく意識してくれている ・できるだけ窓を大きくして内部にしっかり光がたくさん入るようにと考えてくれている建物が多かったので、それは中に暮らす人にとってはとても大事なことです 	<p>専門家のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この班は特徴(個性的で)的な建物が多いけれど並べるときに、真ん中に小さい建物、両端に少し大きい建物を置いていてまとまりが取れているなと思いました ・建築をデザインする作業、そしてみんなでひとつの街並みをつくる作業をととても楽しんでくれていてよかったです ・普段の通学路に建っている建物が、どんな屋根の形をしているか、また自分が考えた屋根のデザインと似ている建物がないか、気になって観察してみてください

まちなみに合わせて建物をつくり、夜のあかりを灯すプログラム「ともす」 ※試行実施

まちなみに合わせて考えた建築

◆ 地域学習のカリキュラムとして、中大江小学校6年生 (R8.1.30) で実施

 <p>街道のまちへ障子からもれた淡い光</p>	<p>配置ポイント:街道に沿って建物を設置した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障子からもれる光が明るく見えるために、枠、窓などの大きさを工夫した ・障子を一定の大きさを保つようにした、枠を細くした ・家を細長くした、街道にある家をイメージして障子と猫除けつけた ・建物と建物の幅を狭くして、表と裏と横に光の穴をつけた ・少し明かりが出るようにして、ドアをつけた ・いろいろな向きの窓をつけた ・表現しないような窓もある ・窓を大きくしたのと排水溝を作った ・障子と建物の高さを合わせて作った 	<p>専門家のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい発表でした ・皆さんの力作にととても感動しています ・短い時間の中で、事前学習までして取り組んでくれたことが伝わってきました ・正直、ここまでの完成度になるとは思っていませんでした。予想をはるかに超える出来栄です ・建物の配置や見え方をきちんと考えていた点です ・今回は「まちをつくる」体験をしました ・これから皆さんがいろいろなまちへ行ったり、まちで暮らしたりする中で、建物の形だけでなく、窓のあかりや建物が外に放つ光にも、少し注目してみてください
---	---	---

感想



・まちをつくっているとき本当にこんなまちになったらすぐぐ便利だと思いました

・今まで何回も見た、通っていた建物、道を改めてじっくり観察することで新しい発見がたくさんあって面白かったです!!



子どもたちの中で建築に興味を持った児童もいて、家の周りの建築についてや万博の建築について話していた

また、冊子から見てみたい建築を話している児童もいて授業の内容が良かった



担当:大阪市都市整備局 企画部住宅政策課(まちなみ環境) Tel / 06-6208-9621 E-mail / ka0039@city.osaka.lg.jp

建築たいけんプログラム詳しくは→

